

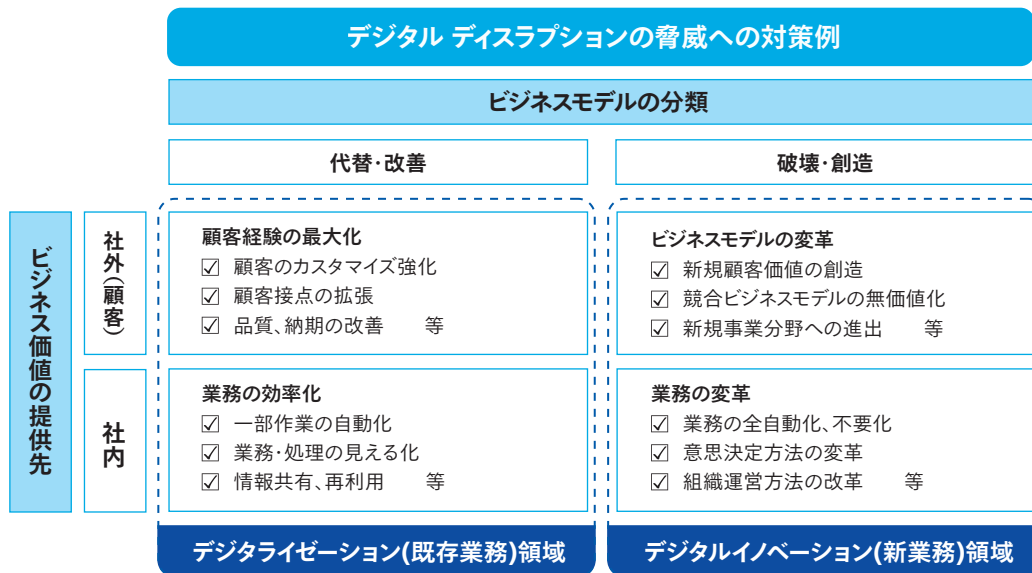
デジタル ディスラプションの脅威に应手する Digital Retailing構想

自社のデジタル化達成レベル診断とDX推進・高度化

近年、デジタル技術を活用した新興企業の新ビジネスモデルの登場により、従前のビジネスモデルは変革を迫られています。とりわけリアル店舗を展開する従来型の小売・流通業においては、急速なデジタルテクノロジーを活用によるEC市場・プレイヤーの発展、消費者の嗜好の変化・利便性向上への要求レベルが高まっており、それに応えうる変化・要求へのデジタル対応(Digital Retailing)が急務となっています。

デジタル ディスラプション(破壊)の脅威への対策

スタートアップ企業など新興企業が新しいデジタル技術を駆使し、既存のビジネスモデルを破壊することはデジタルディスラプションと呼ばれています。アビームコンサルティングは、デジタルディスラプションの発生および発生の可能性を見越し、当該市場における今後の影響を診断します。その上で、ディスラプションに対抗するためのデジタルイノベーション施策とその優先オプション提示や実現ロードマップの作成を「DX診断ツール」を駆使して提示します。「DX診断ツール」は、アビームコンサルティングの小売業のDigital Retailingの戦略と実現を支援するツール群の総称で、以下の対策に有効です。



デジタルディスラプションの脅威対抗への課題と重要視すべき3つのポイント

小売業のデジタルトランスフォーメーションの実現に困難な状況に置かれている企業よりよく聞く課題に以下のようなケースがあり、これらの要因により、急激に進化する市場の変化に対し企業のDXのスピードが追いつけない状況が生まれてしまうことが多々あります。

アビームコンサルティングは、停滞しがちなDXを加速させるために、重要視すべき3つのポイントを踏まえ、企業のDigital Retailing構想を支援します。

よくある課題

- 将来のデジタルディスラプション(破壊者)の出現に対する経営層の意識が薄く、社内の変革の機運が高まらない。
- 同じような環境で育った社員ばかりで多様性が低く、新しいアイデアの発想に幅がない
- デジタル技術活用やビジネスモデル構築のスキルを持った人材が不足している。
- イノベーションのためのリソースを捻出できない。現業と兼務で時間が取れない。
- 社内の煩雑な承認プロセスや改革に保守的な議論が足かせになっている。

重要視すべき3つのポイント

イノベーションポイントの発見

アジリティ(敏捷性)

リスクを厭わない
危機感の醸成

Digital Retailing構想のステップ

アビームコンサルティングは、企業のDigital Retailingを支援する際、ディスラプションとデジタル技術と経営戦略を一体とした構想を提供することを基本コンセプトとしています。

Digital Retailing構想は、以下の5ステップに則り各企業文化に合うDigital Retailing構想策定を支援します。特に①ディスラプション予測・分析と⑤実行支援タスクが、確かなデータの裏付けの元に繋がっていることと、経営戦略の一環として経営のトップレベルのアジェンダとなっていることがDX実現するために、非常に重要です。

ステップ	①ディスラプション予測・分析 (市場破壊の可能性予測)	②取るべき戦略検討	③施策オプション抽出	④Digital Retailing ロードマップ作成	⑤実行支援 (PoC、体制構築等)
タスク	<input checked="" type="checkbox"/> 企業/業界の将来予測 <input checked="" type="checkbox"/> 現在状況の把握	<input checked="" type="checkbox"/> 自社の状況に合わせた、最適な戦略・事業ポートフォリオを計画・立案	<input checked="" type="checkbox"/> 戦略に基づく、具体的な施策の立案 (IoT、VR、AI等のツール選択を含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 施策オプションの優先順位付け <input checked="" type="checkbox"/> Digital Retailingの青写真作成	<input checked="" type="checkbox"/> 施策立上げに必要なタスクの実行支援
ポイント	イノベーションポイントの発見		アジリティ(敏捷性)		リスクを厭わない危機感の醸成

各ステップにおけるタスクとサブサービス

Digital Retailing構想の各タスクは、いくつかのサブタスクから構成されており、企業の置かれた状況・ディスラプション予測結果により実施すべきサブタスクが最適化されます。アビームコンサルティングは、総合コンサルティングファームならではの特徴を生かし、各企業の状況にあったサービスをカスタマイズ、多様なアプローチで企業のDXの実現をサポートします。

タスク	サブタスク	サービス名
<input checked="" type="checkbox"/> 企業/業界の将来予測 <input checked="" type="checkbox"/> 現在状況の把握	環境分析	市場調査・環境分析サービス for DX
	ディスラプタ分析	
	他社動向(事例)調査	
<input checked="" type="checkbox"/> 自社の状況に合わせた、最適な戦略・事業ポートフォリオを計画・立案	オープンイノベーション	オープンイノベーション推進サービス
	ビジネスモデルの抽出	DX 戦略策定サービス
<input checked="" type="checkbox"/> 戦略に基づく、具体的な施策の立案	既存事業に捕らわれない枠組み	Digital Retailing 構想 (狭義)
	DX施策化に必要なデータ活用	
<input checked="" type="checkbox"/> 施策オプションの優先順位付け <input checked="" type="checkbox"/> Digital Retailingの青写真作成	新規事業計画立案	IT グランドデザイン策定サービス
	ITロードマップ作成	
	経営トップの合意・協力	
<input checked="" type="checkbox"/> 施策立上げに必要なタスクの実行支援	リーンスタートアップ	各種実証実験 (PoC) 等 プログラムマネジメントサービス
	実証実験(PoC)の実施	
	推進体制の構築	

DX推進・高度化の事例

アビームコンサルティングは、以下をはじめとする多数の企業のDX推進・高度化を支援しDigital Retailing構想を実現させています。

事例1

IoT(センシング情報)から得られる機器の稼働情報を活用し、CVS設備機器の保守業務を事後処理型から予測行動型へ業務モデルを変革する支援を実施

事例2

ECサイト経由の顧客オーダーからの注文書作成や、各種KPIレポートを作成する業務をRPA活用し、業務の自動化を実現する支援を実施